令和5年度 旭川市社会教育基本計画に基づく取組の状況について

基本目標1 市民一人一人の主体的な学びの機会の充実

基本施策1-1 社会的な課題や多様なニーズに対応した学習機会、学習情報の提供

主な取組1-1-1 現代的・社会的な課題や多様なニーズに対応した学習の推進

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①国際化に伴う異なる文化・習慣への理解の促進	海外居住経験者からスペインやロシアについて学ぶ講座等を実施し、国際交流に関心を持つきっかけとなる学習機会を提供しました。	○社会的要請を踏まえ、国際交流、資源・環境問題について考えてもらうきっかけとなる講座を、関係団体のノウハウを活用し、引き続き実施していきます。 ○ICT講座については、実施したスマートフォン講座のアンケートでも引き続き学びたいとの回答が多く、初心者向けだけでなく、アプリの使い方を知りたいといったニーズもあったことから、幅広く講座を展開するとともに、詐欺等のトラブル防止も含めた学習機会の充実に努めていきます。
②身の周りや地球規模での資源・環境問題への理解の促進	環境アドバイザーや生ごみマイスター等との連携・協力により、SDGsについて意見交流するグループワークや生ごみ堆肥づくりを通じたごみの減量を学ぶ講座等を実施し、自然・環境に関する理解や啓発を図りました。	
③情報化に伴うICTの利活用の促進	市民がICTを活用できるようスマートフォンの安全な使い方やオンライン会議への参加方法を学ぶ講座を実施し、ICTに関する知識や技術を習得するための学習機会を提供しました。	
④デジタルデバイド（情報格差）の解消及びデジタルリテラシーの向上を図る学習の推進	初心者向けのスマートフォン講座を実施することで、簡単な操作や安全に使う方法を学ぶ学習機会を提供しました。	

主な取組1-1-2 ライフステージに対応した学習機会の充実

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①幼児、青少年期の生きる力を身に付ける学習機会の提供	自然散策やものづくり、料理などの体験事業に加え、地域住民の協力の下で農業体験を実施するなど、様々な知識や経験を身に付ける機会を提供しました。	○事業では、アンケート結果としては良かったなど好意的な回答が多いものの、参加者が少ないものもあることから、アンケートによるニーズ把握や講師の発掘も含め、幅広い参加が得られるよう適宜内容の見直しを図っていきます。 ○特に高齢者学習では、学びだけでなく、健康維持・生きがい・つながりづくりに資する事業を実施できるよう、地域包括支援センター等の関係機関と連携していきます。
②成人期のキャリアアップや趣味、教養に関する学習機会の提供	ボランティア養成講座や健康、ニュースポーツ、金融、ICTに関する学習等、趣味や教養に関する幅広い分野の講座を実施しました。	
③高齢期の生きがいづくりなどに関する学習機会の提供	年間カリキュラムに基づき、シニア大学や各公民館の百寿大学を中心に、高齢者が社会と関わりを持ちながら豊かに人生を過ごせるよう、高齢者の仲間づくりとともに、一般教養や軽スポーツ等の講座を実施しました。	

主な取組1-1-3 学習機会の選択を支援する情報提供の充実

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①講師情報や活動団体に関する情報の提供	公民館を拠点に生涯学習活動を行う団体の情報をインターネットで紹介するとともに、館内掲示や公民館だより等の紙媒体で情報提供を行ったほか、活動団体と連携し、体験・見学会を実施しました。	○インターネットや公民館だより等の多様な媒体で、公民館を拠点に様々な活動に取り組む団体・サークル情報を積極的に発信するとともに、公民館の利用者や市民に団体・サークルの活動を紹介するなど、それぞれの学習ニーズに合った情報を提供していきます。 ○地域への協力を希望する団体の情報を、小中学校等へ提供し、コーディネートしていくなど、地域学校協働活動の拠点としての役割を果たしていきます。

基本施策1-2 子育て家庭への支援体制の充実

主な取組1-2-1 保護者の育ちを支援する学習機会の充実

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①家庭教育に関する学習機会の充実	アンガーマネジメントや片付け講座を実施したほか、親子参加の講座など保護者が集まる機会に、子どもの生活リズムや小学生のSNS利用等の情報提供を行いました。子育てサロンでは、地域住民の協力の下、子育て相談や保護者同士の交流により、家庭教育について振り返る機会を提供しました。	○親子参加型の事業等や保護者が多く集まる機会に、家庭教育に関する情報や子育てに役立つ情報を提供していきます。 ○父親が参加しやすいよう、平日だけでなく土・日曜日開催の事業も引き続き実施していきます。
②父親の家庭教育への参加を支援する取組の充実	親子参加型事業の一部を土曜日や日曜日に開催することで、父親も参加しやすい環境づくりを行いました。	

主な取組1-2-2 保護者を孤立させない支援体制の充実

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①家庭教育に関する情報の提供	子育てに関する講座や育児サークルの情報を、インターネット等で毎月提供しました。	○子育てサロンや子育て広場については、毎回多くの子育て中の保護者や妊婦が参加しており、参加者が互いに相談や交流ができる場となっていることから、今後も地域の関係機関と連携し実施していきます。
②子育て中の保護者のネットワークづくりの支援	地域の民生委員児童委員連絡協議会等と連携して実施する子育てサロン等を通じて、保護者同士の交流の機会となるよう支援しました。	

基本目標2 市民の学びを支える環境の整備

基本施策2-1 施設運営や学習機会に工夫を凝らした学習しやすい環境の整備

主な取組2-1-1 社会の変化や市民の学習ニーズに応じた学習環境の整備

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①社会の変化や市民の学習ニーズを反映した社会教育施設の運営	利用者アンケートや地域住民と公民館の運営について協議する公民館フォーラムを通してニーズを把握しながら、適宜、施設・設備の修繕を実施するなど、管理運営への反映に努めています。また、一部の公民館では地域で組織する団体が指定管理者制度により運営を行っています。利用者アンケートでは、「施設・貸出物品が快適に使える」との回答が約60%に留まっており、施設老朽化の影響等が見られます。なお、オンライン会議やネット配信の活用など現代的な学習方法に対応できるよう、新たに神楽公民館と永山公民館の2館にWi-Fi環境を整備しました。	○公民館フォーラムや利用者アンケート等で住民の学習ニーズを把握し、その状況に合わせた学習環境を整備するよう努めていきます。また、老朽化が進んでいる施設もあることから、計画的な改修や修繕等の実施を検討していきます。

主な取組2-1-2 関係機関等との多様な連携による学習機会の提供

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①高等教育機関等との連携による高度な学習機会の提供	市内大学や高等専門学校等の協力の下、各機関の持つ高い専門性を生かした医療や健康等に関する講座を実施しました。	○高等教育機関や社会教育関係団体など、高い専門性や各団体が持つ幅広い分野でのノウハウを生かした多様な講座を継続して実施していきます。
②社会教育関係団体等との連携による特性を生かした学習機会の提供	社会福祉協議会やNPO法人、生涯学習団体等様々な分野の団体と共催又は連携し、ボランティア養成や自然環境、文化芸術などの講座を実施しました。参加者アンケートでは、「様々な機関や団体と連携した学習機会を提供している」と感じる利用者の割合が100%となり、各団体が持つノウハウを生かした学習機会を提供できました。	
③市長部局との積極的な連携による学習機会の提供	市の各部局の講師派遣事業を活用するなど、行政機関のノウハウを生かした農業・環境等多岐にわたる分野の講座を実施しました。	

基本目標 3 地域における学びの循環

基本施策 3-1 地域における教育力の向上

主な取組 3-1-1 市民が主体となって学習成果を還元できる環境の整備

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①市民の知識・技術を生かした活動の場の提供	社会福祉協議会やボランティア活動実践者を講師として、ボランティアに係る講座を実施し、これまでの経験等を踏まえたボランティアに関する情報提供などを通じ、ボランティア活動の機会創出を図りました。	○引き続きボランティアに関する講座の実施や百寿大学・シニア大学の中でボランティアに関する情報提供を行い、ボランティアの経験を生かしてもらう機会の創出に取り組みます。
②学習成果を生かしたボランティア活動の促進	百寿大学やシニア大学では、ごみ拾いや彫刻清掃のボランティアに参加する機会を設け、延べ200人の参加がありました。	

主な取組 3-1-2 地域社会を担う団体や人材の育成支援

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①社会教育関係団体の育成支援	生涯学習活動団体に公民館が実施する講座の講師を依頼するなど、各団体が学んだ成果を生かす機会を設け、団体の活動を支援しました。	○シニア大学は、まちづくりを担う人材づくりを目的としていることから、引き続きアンケート等で卒業後の活動状況を調査し、適宜カリキュラムの見直しを図っていきます。
②指導者の育成支援に向けた取組の充実	シニア大学では、学生が地域課題について研究した成果を、百寿大学で講師として発表する機会を設け、学んだ成果を生かす場を提供しました。	

基本施策 3-2 学校、家庭、地域の連携・協働の推進

主な取組 3-2-1 学校、家庭、地域の連携・協働によるつながり、学び合える環境の整備

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①多様な体験活動の提供	地域の特色を生かした自然スポットの散策や地域住民・公民館利用団体が講師となった農業体験、木工教室の実施など、様々な知識や経験を身に付けるための講座を実施しました。	○地域のニーズを把握できるよう、関係団体や学校との連携を密にし、それぞれの地域が連携して行う子どもたちのための活動を引き続き支援していきます。
②多様な世代との交流によるつながりを深め、学び合える場の提供	百寿大学の学生が昔遊びを教える講師として小学校の授業に参加し、地域の子どもたちと交流しました。	

基本目標 4 市民の心を豊かにする文化芸術活動の充実

基本施策 4-1 文化芸術活動に関わりを持つ機会の充実と独自性ある取組の充実

主な取組 4-1-1 文化芸術に親しむ機会の充実

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①文化芸術に接する機会の充実	各公民館の事業や百寿大学・シニア大学の講座において、音楽に関わる講座や陶芸教室、市内文化施設の見学会などを通じ、文化芸術に接する機会の充実に努めました。また、神楽公民館の木楽輪ではアマチュア演奏家等による「夢コンサート」を開催し、多くの市民が来場しました。	○今後も館内での展示・発表を行える環境づくりを継続し、多彩なジャンルの文化芸術に気軽に触れることができる機会充実に努めます。 ○特に、木楽輪での「夢コンサート」は、例年、出演希望者・観覧者ともに多いことから、夢コンサート及びグランドピアノの開放を継続実施し、アマチュア演奏家の活動の場と市民が気軽に音楽や文化・芸術に触れることができる機会を引き続き提供していきます。
②文化芸術への関心を高める取組の充実	各公民館の事業や百寿大学・シニア大学の講座において、音楽に関わる講座や陶芸教室、市内文化施設の見学会などを通じ、文化芸術に親しむ機会を創出しました。	

主な取組 4-1-2 文化芸術活動への支援

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①文化芸術に関わる団体への支援や人材の育成	館内ロビー等を活用し、絵画や俳句で活動する生涯学習活動団体をはじめ、地域の中学校美術部等の作品展示会場として提供することで、団体の活動を支援しました。	○公民館まつりなどで生涯学習活動団体の活動発表の場や団体間の連携の機会を提供していますが、団体構成員の高齢化が進んでおり、より多くの団体に主体的に関わってもらえるような働きかけを検討するとともに、公民館講座の講師になってもらうなど、活動成果を地域に還元し活動にやりがいを感じてもらえるよう取り組みます。
②関係団体等と連携した文化芸術活動の推進	「公民館まつり」等のイベントを生涯学習活動団体等と連携して企画・運営し、地域の文化芸術活動を支援しました。	

基本目標 5 郷土文化の保存・活用と郷土愛の育成

基本施策 5-1 郷土の文化の保存・活用と郷土愛の育成

主な取組 5-1-2 郷土愛を育むための取組の推進

今後の施策事業	令和5年度実施内容等	課題と改善に向けた今後の方向性
①郷土の文化に接する機会や、郷土を再発見し愛着や誇りを高める取組の充実	自然体験やアイヌ文化、三浦綾子等の旭川ゆかりの講座を開催するなど、地域への関心を高める取組を実施しました。	○郷土の文化に接する講座や地域の魅力を再確認できる講座など、アンケート等でニーズの把握に努めながら、地域の特性を生かした事業の実施を検討します。